

鳥取大学医学部附属病院救急科専門研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取大学医学部附属病院を基幹施設として、鳥取県と都市部(県外)の関連病院を連携施設とするプログラム。
- (2) 研修期間は3年間。
- (3) 基本的な救急初療・ER・救急病棟研修が12か月、その後、クリティカルケア・外傷外科研修を6か月以上。地域救急医療を2か月以上。
- (4) 3年目は、希望に応じてドクターヘリ・外傷診療・学位取得・集中治療・他科研修など個別に対応が可能。

2 研修モデルコース例



3 基幹施設・連携施設

	施設名称
基幹施設	鳥取大学医学部附属病院
連携施設	鳥取県立中央病院
連携施設	鳥取県立厚生病院
連携施設	独立行政法人国立病院機構災害医療センター
連携施設	昭和大学藤が丘病院
連携施設	兵庫県災害医療センター
連携施設	藤沢市民病院
連携施設	近畿大学病院救命救急センター
連携施設	公立豊岡病院 但馬救命救急センター
連携施設	笹生病院
連携施設	京都医療センター

鳥取県知事が指定する病院

自治医大卒・特別養成卒医師の勤務先医療機関については、制度別キャリア形成プログラムをご覧ください。

鳥取県立中央病院 地域密着・全次対応救急科専門医研修プログラム

1 プログラム概要

- (1) 鳥取県立中央病院を基幹施設とし、但馬救命救急センターと密な連携、一体的運用を行うプログラム。
 (2) 研修期間は3年間。
 (3) 基幹施設での研修は合計で24か月以上、連携施設での研修は2年次の6か月間を基本とする。
 (4) 地域医療研修は3か月以上。

2 研修モデルコース例



3 基幹施設・連携施設

	施設名称
基幹施設	鳥取県立中央病院
連携施設(地域)	鳥取大学医学部附属病院
連携施設(専門)	公立豊岡病院組合立 豊岡病院
連携施設(専門)	兵庫県こども病院

鳥取県知事が指定する病院

自治医大卒・特別養成卒医師の勤務先医療機関については、制度別キャリア形成プログラムをご覧ください。